

「被災地でのサロン・つどい場の必要性」

参加申込書



全国コミュニティライフサポートセンター
FAX 022-727-8737

平成27年度厚生労働省老健局・老人保健事業推進費等補助金事業 被災地における多様なサロン・つどい場に関する調査研究事業

フリガナ 氏名			性別	男・女
住所	〒 上記住所は、自宅・職場 ←いずれかに○印を付けてください。			
連絡先 TEL		FAX		
メールアドレス				
所属		職名		



特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (担当：千葉・大場) ●電話からもお申し込みいただけます。

宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1階

TEL : 022-727-8730

《会場案内図》



〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院 1-2-3 ソララガーデンオフィス 3F

- JR 東北本線 仙台駅 西口 徒歩 3分
- 仙台市営南北線 仙台(地下鉄) 駅 徒歩 5分
- 会場に契約している駐車場はございません。会場周辺有料駐車場を御利用ください。



被災地での サロン・つどい場の必要性

2016年 **3/13** 日 13:30~16:45

会場：TKP仙台カンファレンスセンター 3階 ホール3A (宮城県仙台市青葉区花京院1-2-3)

被災地では、崩壊したコミュニティの再構築や、新たな絆づくりのために、さらには生きがい・役割づくり・見守りをも視野に入れた、さまざまなサロンやつどい場などが取り組まれています。

本セミナーでは、高齢者に対する介護予防の見地も含めたつどい場の役割、孤立化しやすい男性の「居場所」づくり、被災地におけるサロン・つどい場の必要性等について、新しい介護保険の総合事業への応用可能性も視野に入れながら考えます。

PROGRAM

13:30~13:35	開会		
13:35~13:45	基調講演「被災地におけるサロン・つどい場」 神戸学院大学 リハビリテーション学部	教授	藤井 博志
13:45~15:00	被災地でのサロン・男のつどい場の実践		
	●パネラー		
	(岩手県宮古市)男の談話室 宮古地域傾聴ボランティア・支え愛	代表	三浦 章
	(宮城県石巻市)大橋メンズクラブ 石巻市社会福祉協議会	エリア主任	吉澤 康友
	(福島県南相馬市)サロン 真こころ		松野みき子
	●サポーター		
	全国コミュニティライフサポートセンター ボランティアグループ すずの会	理事長	池田 昌弘
		代表	鈴木 恵子
	●コーディネーター		
	新しい総合事業研究会		荻田 藍子
15:00~15:15	休憩		
15:15~16:45	各地のつどい場の実践から~今後のサロン・つどい場の可能性		
	●パネラー		
	(福島県二本松市)二本松市建設技術学院跡仮設住宅	自治会長	鎌田 優
	(神奈川県川崎市)ボランティアグループすずの会	代表	鈴木 恵子
	(調整中)		
	●サポーター		
	宮城県 長寿社会政策課	課長	村上 靖
	福島県楡葉町 住民福祉課	係長	玉根 幸恵
	全国コミュニティライフサポートセンター	理事長	池田 昌弘
	●コーディネーター		
	神戸学院大学 リハビリテーション学部	教授	藤井 博志
16:45	閉会		



《お申し込み・お問い合わせ》
特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター
TEL : 022-727-8730 / FAX : 022-727-8737

